

Vision to  
Future...想像~創造へ  
一歩先んずる発想

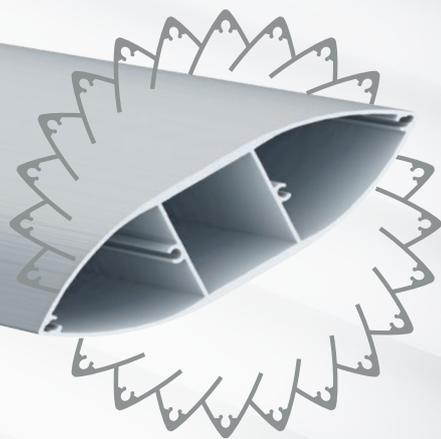


可変アングルルーバー ウイング・ビュー

ing view

アングルもピッチも  
自由自在

ウイングを15度刻みに設定可能



VF ビニフレーム

# もっと心地よく、快適に。

## 可変アングルルーバー「ウイング・ビュー」。

意匠性と機能性を兼ね備えた「ウイング・ビュー」で爽やかな風の心地よさを感じつつ、ライフスタイルに合わせたこだわりの空間づくりが可能になります。

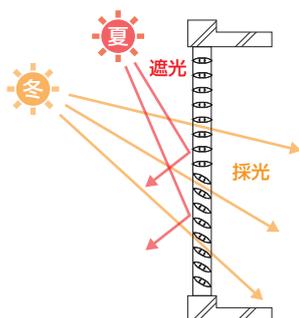


商品仕様 | 本体:VWG-R150 / 納まり:方立型 / サイズ:W=1480×H=2750 / ウイングピッチ:150 / 商品色:SN(シルバー)

※ センターマリオンフレームVはブラックのみの対応となります。

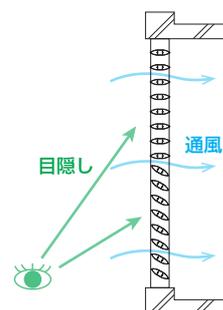
### 夏は太陽光を遮る 冬は取り入れる。

夏と冬の太陽高度の違いに合わせてウイング角度を設定することで夏の直射は遮り、冬の日差しは取り入れることができ、室内の快適さと省エネ効果を高めることができます。



### 視線を遮りながら 風は通す。

爽やかな風を通しながらも通りや階下からの視線を遮りプライバシーを確保します。また、外観意匠のネックとなるダクト配管や換気口などの目隠しとしても役立ちます。



商品仕様 | 本体:VWG-S150 / 納まり:間口取付型 / サイズ:間口W=2475×H=900  
ウイングピッチ:150 / 商品色:RB-5N (ステンカラー)



商品仕様 | 本体:VWG-W150 / 納まり:間口取付型 / サイズ:間口W=2400  
ウイングピッチ:150 / 商品色:RB-1N (ブラック)



### アングルもピッチも自由自在。

採光・遮光・目隠し・通風効果が同時に得られます。

ウイングの角度は15度刻み、ウイングのピッチは100~300mmの間で10mm刻みの設定が可能。採光、遮光はもちろん、プライバシーの確保の面からもベストアングルを選択でき、冷暖房コストの低減も期待できます。

**注意** 施工後のウイング角度は調整できません。

### 施工も簡単。

快適に。

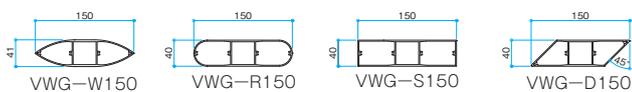
ウイングの取り付けはボルト1本の締結のみで連続スパンの施工が可能。さまざまなニーズに対応できるように方立型、間口取付型、外壁取付型、独立型をご用意しました。



商品仕様 | 本体:VWG-W150 / 納まり:独立型 / サイズ:W=1200×H=2150 / ウイングピッチ:150 / 商品色:RB-4N (ライトブロンズ)

※支柱52×115はブラックのみの対応となります。

## Type variation [タイプバリエーション]



## Color variation [アルミカラーバリエーション]

<b>SN</b> シルバー	<b>RB-5N</b> ステンカラー	<b>RB-4N</b> ライトブロンズ
<b>RB-3N</b> ブロンズ	<b>RB-2N</b> ダークブロンズ	<b>RB-1N</b> ブラック

※一部カラーバリエーションに制限がありますのでご注意ください。  
※詳細については、もよりの営業所までお問い合わせください。

### 方立型



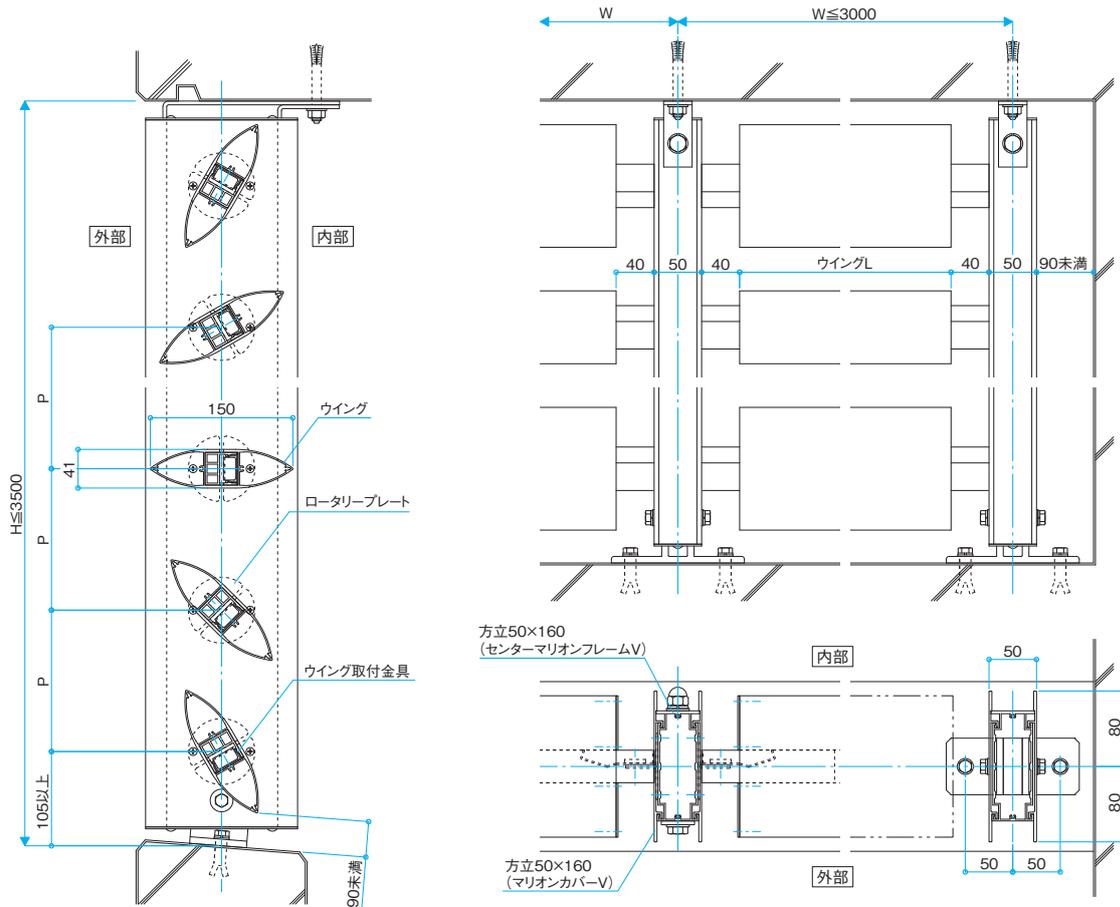
### 独立型



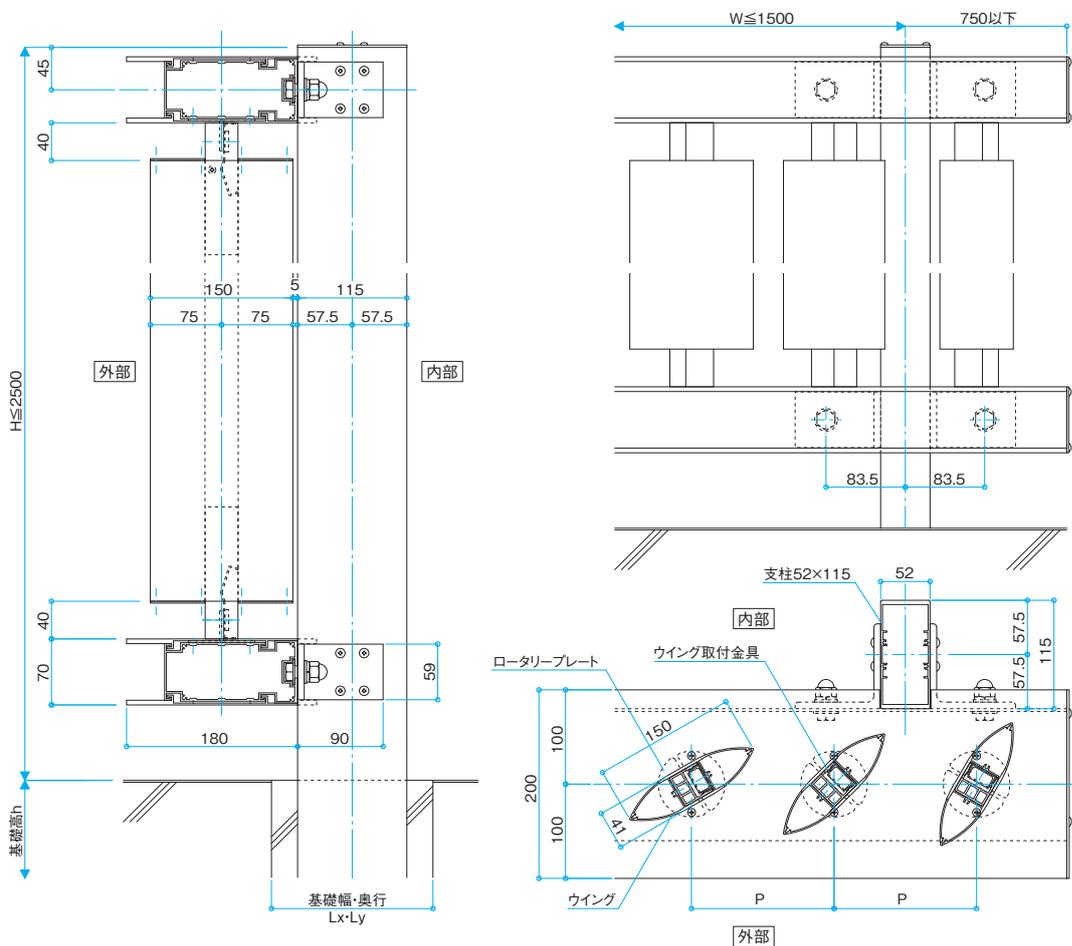
※センターマリオンフレームVおよび支柱52×115はブラックのみの対応となります。

# 標準納まり図 DETAIL S=1/8

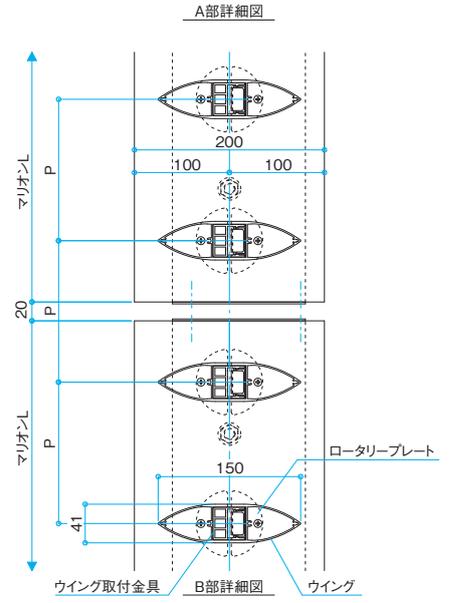
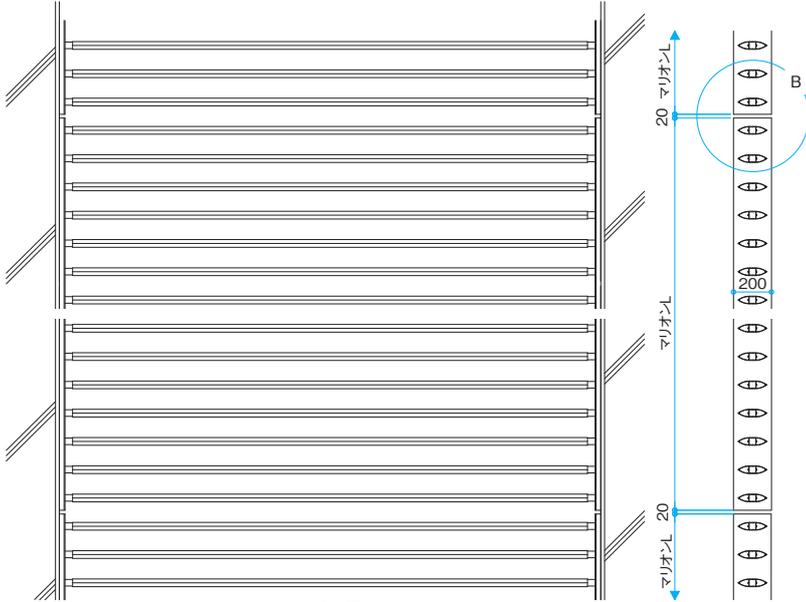
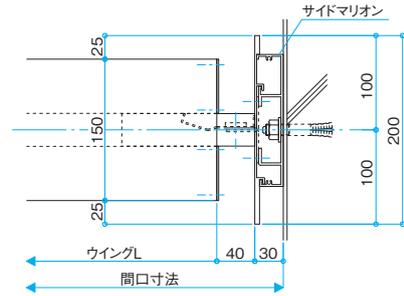
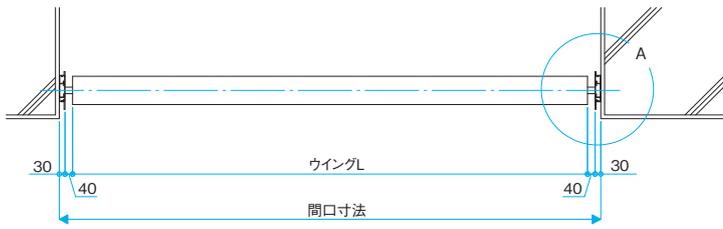
## 方立型 (上部アングル納まり)



## 独立型

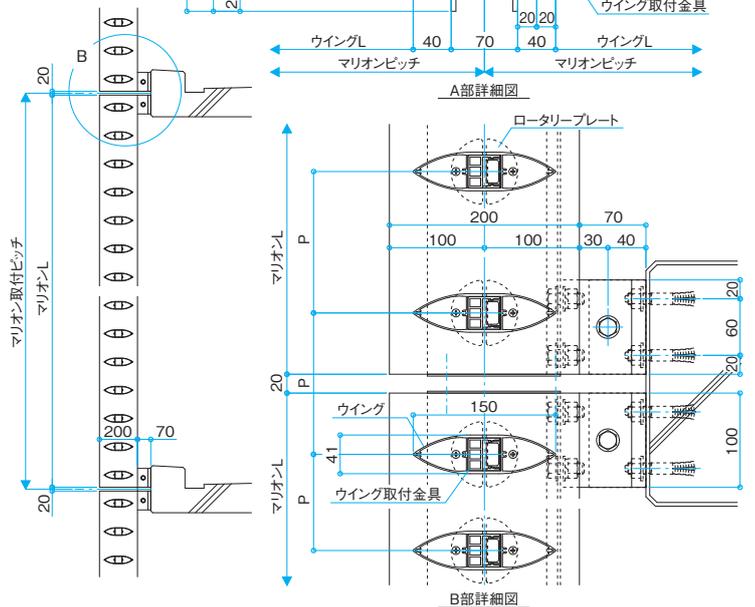
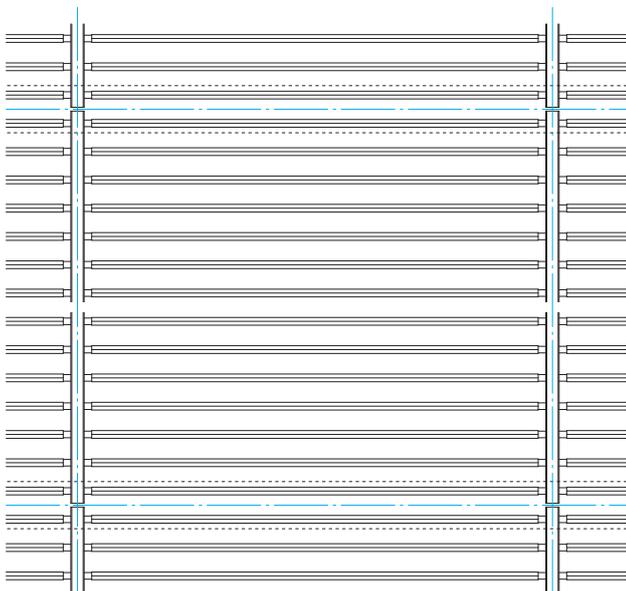
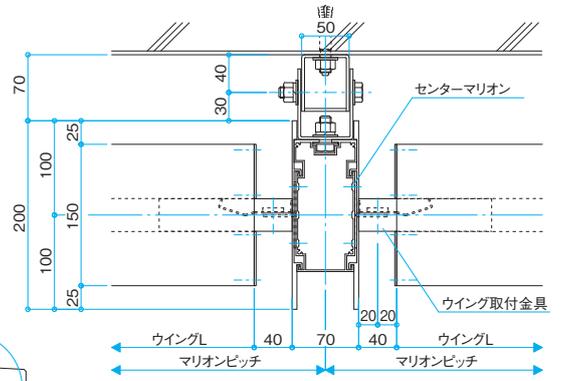
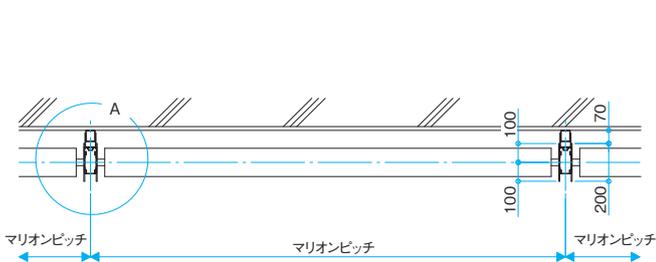


## 間口取付型



【外觀姿図】

## 外壁取付型



【外觀姿図】

# 技術資料

[ 方立型 取付ピッチ算出方法 ] ①～⑥の順番にそって、各ピッチを算出してください。

※方立型の取付ピッチ算出方法となります。独立型、間口取付型、外壁取付型については、もよりの営業所までお問い合わせください。

## 1 基準風速を求めます。

表1 簡易基準風速早見表

(単位:m/s)

都道府県	基準風速	都道府県	基準風速	都道府県	基準風速	都道府県	基準風速	都道府県	基準風速	都道府県	基準風速
北海道	36	栃木県	30	富山県	30	三重県	34	島根県	34	福岡県	34
青森県	34	群馬県	30	石川県	30	滋賀県	34	岡山県	32	佐賀県	34
岩手県	34	埼玉県	34	福井県	32	京都府	32	広島県	34	長崎県	36
宮城県	30	千葉県	38	山梨県	32	大阪府	34	山口県	34	熊本県	34
秋田県	34	東京都 (除島)	34	長野県	30	兵庫県	34	徳島県	38	大分県	32
山形県	32			岐阜県	34	奈良県	34	香川県	34	宮崎県	36
福島県	30	神奈川県	36	静岡県	36	和歌山県	34	愛媛県	34	鹿児島県	46
茨城県	36	新潟県	32	愛知県	34	鳥取県	32	高知県	40	沖縄県	46

※平成12年建設省告示第1454号による。

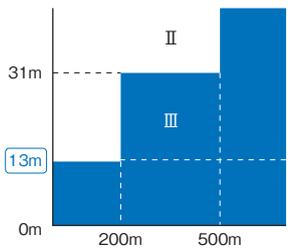
※市町村の基準風速を求める場合は、平成12年建設省告示第1454号第2をご参照ください。

## 2 地表面粗度区分を求めます。

表2 建築物立地条件と地表面粗度区分

(a) 都市計画区域内の場合

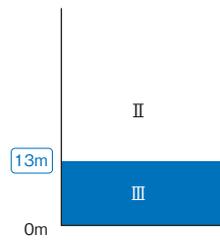
(建築物の高さ)



(海岸線または湖岸線からの距離)

(b) 都市計画区域外の場合

(建築物の高さ)



(海岸線または湖岸線からの距離)

建設省告示第1458号の場合、「13mを越える建築物の帳壁」が適用基準のため、左図で13m超の部分のみ参照とします。

地表面粗度区分	参考
I	沿岸地域
II	田園地域 (高さが13m以下は、関係なし)
III	一般地域 (建築物の多くはIII地区)
IV	都市部

※IとIVは特定行政庁が規則で定める。

※「海岸線または湖岸線」は対岸までの距離が1500m以上のものに限ります。

## 3 風圧力を求めます。

表3 風圧力早見表 (閉鎖型)

(単位:N/m<sup>2</sup>)

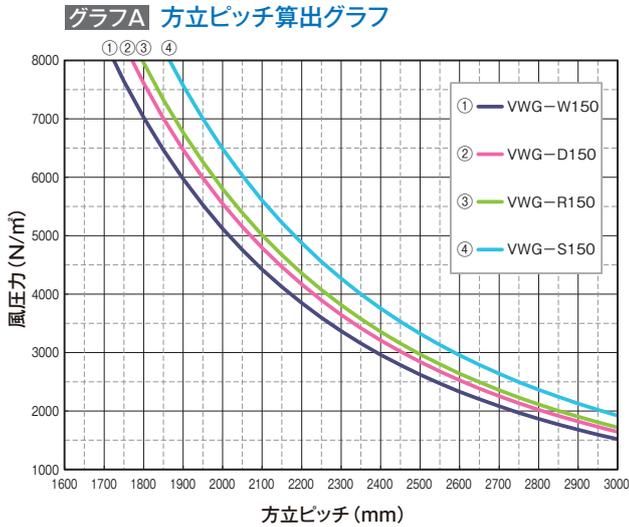
基準風速 (m/s)	30		32		34		36		40		42		44		46	
建物高さ (m)	地表面粗度区分															
	II	III														
15	2054	1545	2337	1758	2638	1985	2957	2225	3651	2747	4025	3029	4418	3324	4828	3633
18	2138	1628	2432	1853	2746	2092	3078	2345	3800	2895	4190	3192	4598	3503	5026	3829
21	2206	1696	2510	1930	2833	2178	3177	2442	3922	3015	4324	3324	4745	3648	5187	3988
24	2262	1751	2574	1992	2905	2249	3257	2522	4021	3113	4433	3432	4866	3767	5318	4117
27	2308	1796	2626	2043	2964	2307	3323	2586	4103	3193	4523	3520	4964	3863	5426	4222
30	2345	1832	2668	2084	3012	2353	3377	2638	4169	3256	4597	3590	5045	3940	5514	4307
35	2392	1875	2722	2133	3073	2408	3445	2700	4253	3333	4689	3674	5146	4033	5624	4408
40	2423	1900	2757	2162	3113	2440	3490	2736	4308	3378	4750	3724	5213	4087	5698	4467
45	2511	1992	2856	2266	3225	2558	3615	2868	4463	3541	4921	3904	5401	4284	5903	4683
50	2591	2077	2948	2364	3328	2668	3731	2991	4607	3693	5079	4072	5574	4469	6092	4884
60	3158	2394	3593	2724	4056	3075	4547	3448	5614	4256	6190	4693	6793	5150	7425	5629
70	3307	2546	3763	2897	4248	3271	4763	3667	5880	4527	6483	4991	7115	5478	7776	5987
80	3443	2686	3917	3056	4422	3450	4957	3868	6120	4775	6748	5265	7405	5778	8094	6315
90	3566	2816	4058	3204	4581	3617	5136	4055	6340	5006	6990	5519	7672	6057	8385	6620
100	3681	2937	4188	3342	4728	3772	5301	4229	6544	5221	7215	5756	7918	6318	8654	6905

※「高さ」は建物高さ商品取付地上高さのどちらか高い方を選択してください。

※詳細は建設省告示第1454号・第1458号をご参照ください。 ※風速は表1簡易基準風速早見表をご参照ください。

#### 4 方立ピッチ (W) を求めます。

3 で求めた風圧力と該当するウイングの曲線の交点が最大方立ピッチ (W) となります。

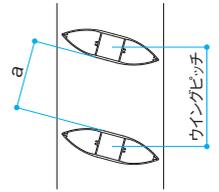


**注意** 方立ピッチは最大3000mmとしてください。

#### 5 方立受圧荷重を求めます。

● 開口率の算出 ※表4 開口率一覧表参照  

$$\text{開口率} = \frac{a}{\text{ウイングピッチ}} \times 100(\%)$$



● 充実率の算出  
 充実率(%) = 100 - 開口率(%)

● 方立受圧荷重の算出  
 方立受圧荷重(N/m²) = 風圧力 × 充実率(%)

表4 開口率一覧表

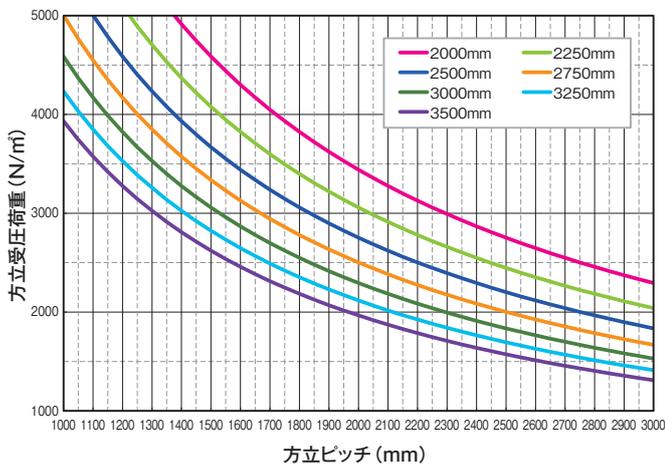
ウイングタイプ	ウイングピッチ	ウイング角度				
		0°	15°	30°	45°	60°
VWG-W150	150	72.7%	69.4%	61.6%	50.6%	36.3%
	200	79.5%	76.5%	69.8%	60.2%	48.0%
VWG-R150	150	73.4%	70.0%	60.0%	44.1%	25.1%
	200	80.0%	76.6%	66.6%	52.5%	39.2%
VWG-S150	150	73.4%	70.0%	60.0%	44.1%	23.4%
	200	80.0%	76.6%	66.6%	50.7%	32.2%
VWG-D150(+)	150	73.4%	70.0%	60.0%	49.4%	43.4%
	200	80.0%	76.6%	68.0%	61.2%	56.7%
VWG-D150(-)	150	73.4%	70.0%	60.0%	44.1%	23.4%
	200	80.0%	76.6%	66.6%	50.7%	32.5%

※VWG-D150は角度を付ける方向 (+)・(-) により開口率が異なる場合があります。

#### 6 方立高さ (H) を求めます。

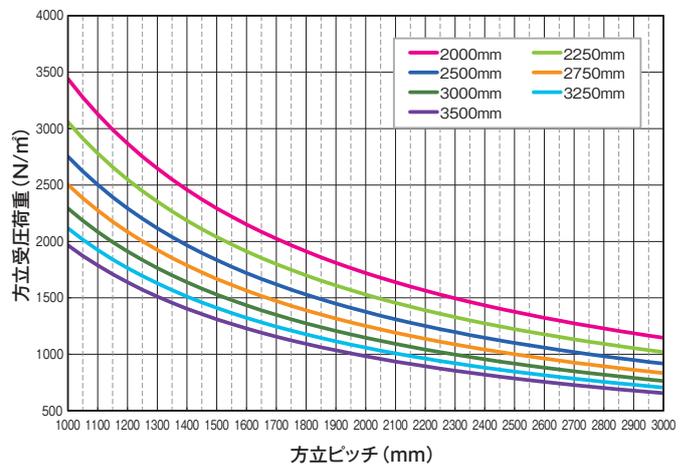
5 で求めた方立受圧荷重と 4 で求めた方立ピッチの交点より右 (上) にある曲線が最大方立高さ (H) となります。

グラフB 方立高さ算出グラフ (1スパン)



**注意** 方立高さは最大3500mmとしてください。

グラフC 方立高さ算出グラフ (連続スパン)



**注意** 方立高さは最大3500mmとしてください。

#### 【計算例】方立型

##### ■設計条件

ウイングタイプ : VWG-W150  
 ※連続スパン  
 ウイングピッチ : 200mm  
 ウイング角度 : 30°  
 所在地 : 東京都  
 建物高さ : 60m  
 海岸からの距離 : 1000m

- 基準風速を求めます。  
表1より 東京都: 34m/s
- 地表面粗度区分を求めます。  
表2より 地表面粗度区分: III
- 風圧力を求めます。  
表3より 風圧力: 3075N/m²
- 方立ピッチを求めます。  
グラフAより 方立ピッチ: 2380mm

- 方立受圧荷重を求めます。  
表4より 開口率=69.8%  
充実率(%)=100-開口率=100-69.8=30.2%  
方立受圧荷重=3075N/m²×30.2%=929N/m²
- 方立高さを求めます。  
連続スパンなので グラフC より  
方立高さ : 3000mm  
以上より、方立ピッチ (W) : 2380mm以内  
方立高さ (H) : 3000mm以内

商品を正しく・安全に設計・施工、ご使用していただくために、下記の点をお守りください。

### 【本商品を正しく・安全に設計・施工していただくためのご注意】

- 「設計手引書」をよくお読みの上、正しく設計・施工してください。
- 設置する建物および設置場所の環境を十分確認の上、設計してください。
- 本来の目的以外の用途で使用しないでください。ウイング・ビューは建物の化粧、目隠し、日除けの機能を目的とした商品です。
- 施工後のウイング(ルーバー材)角度は調整できません。
- ウイング・ビューを取り付けの際は、あらかじめ強度を確認し適切な取付ピッチで施工してください。
- 指定以外の取付方法や支持スパンでの取り付けは行わないでください。反り、曲がり、破損などが発生するおそれがあります。
- 建物との取合部分は、ウイング(ルーバー材)の伸びを考慮し、適切なクリアランスを確保してください。
- ウイング(ルーバー材)に過度の集中荷重や人的荷重などの外力が加わることが想定される場合は、通常の基準とは別途に強度計算および強度確認を行ってください。特に、積雪のある地域でウイングを横向きに使用する場合には、必ず行ってください。
- ウイング(ルーバー材)は、直射日光を避け、屋内で水平に保管し、長時間重ね置きしないでください。反り、曲がり、破損などが発生するおそれがあります。
- 多雪地域で本商品を使用する場合は、ウイング(ルーバー材)に付着あるいは、積もった雪の落雪に配慮し、ウイングの設置場所や落雪防止設備の設置、定期的な雪落としなどの対策を検討してください。
- 施工後、引渡し時にお施主様に必ず「取扱説明書」をお渡しください。

### 【本商品を安全にご使用していただくためのご注意 および お願い】

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みください。
- 本商品には、もたれかかったり、手をかけて身を乗り出したり、足をかけるなど、無理な力をかけないでください。  
無理な力をかけると本商品がはずれ、人の転倒、転落につながるおそれがあります。
- 手すりや看板などを本商品に取り付けしないでください。
- 穴を開けて改造したり、アンテナや電線・電気コードを取り付けたりしないでください。漏電や感電など思わぬ事故の原因になります。
- 強い衝撃を与えないでください。商品が破損し、思わぬ事故の原因になります。
- 本商品は夏期の直射日光下で表面が熱くなり、やけどをするおそれがあります。

### 【本商品のお手入れをする際のご注意 および お願い】

#### 快適にご使用していただくためのお願い

- 定期的に点検・清掃してください。(目安は、年1~2回です)  
汚れやホコリを長期間放置しておくとしミや劣化、腐食の原因となります。  
※海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。

#### お手入れをする際のご注意

- 商品の消毒にはアルコール成分を含む消毒液は絶対に使用しないでください。  
アルコール成分を含む消毒液は有機溶剤となり、塗装面や樹脂がアルコールに溶けて変色するおそれがあります。
- 酸性・アルカリ性、塩素系、有機溶剤を含む洗剤は絶対に使用しないでください。
- 金属製ブラシ、金ペラを使用しないでください。表面を傷めます。
- 薄めた中性洗剤を汚れた部分に直接スプレーしたり、直接かけたりしないでください。  
液だれにより白くなったり、シミの原因となります。

#### <お手入れ方法>

- ①表面についた砂やホコリをていねいに取り除きます。
- ②水をかけながら柔らかい布またはスポンジで軽く拭き、  
表面についた汚れを洗い流します。

#### [汚れがひどい場合]

- ①中性洗剤を水で薄め、柔らかい布やスポンジで汚れを落とします。
- ②洗剤成分が残らないよう十分に水洗いします。
- ③乾いた布で水分をふき取ります。

## 安全に関するご注意

商品を正しく安全にお使い・施工していただくために、下記の点をお守りください。

- 「設計手引書」をよくお読みの上、正しく施工してください。
- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みください。
- 「取扱説明書」は施工後、引渡し時にお施主様に必ずお渡しください。

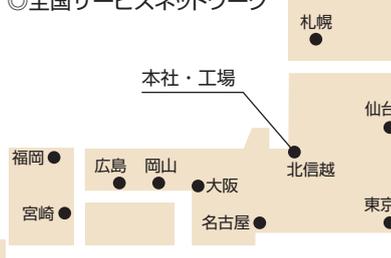
※商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。  
※このカタログ中の商品色は印刷の特性上、実際とは多少異なる場合がありますのでご了承ください。

#### ●お問い合わせ、ご用命は

 **ビニフレーム工業株式会社**

本社・工場 / 富山県魚津市北鬼江616番地

#### ◎全国サービスネットワーク



本社 TEL 0765-24-1032 FAX 0765-24-1051  
札幌 TEL 011-624-5080 FAX 011-633-7088  
仙台 TEL 022-288-2141 FAX 022-288-5070  
東京 TEL 03-5204-0820 FAX 03-5204-0824  
北信越 TEL 0765-55-1208 FAX 0765-55-1206  
名古屋 TEL 052-703-8850 FAX 052-703-8234  
大阪 TEL 072-645-2626 FAX 072-645-2627  
岡山 TEL 086-244-5544 FAX 086-244-5344  
広島 TEL 082-291-8251 FAX 082-291-8260  
福岡 TEL 092-541-7771 FAX 092-541-7701  
宮崎 TEL 0986-46-5180 FAX 0986-46-5100  
インドネシア PT.ALVINY INDONESIA  
TEL +62-21-897-1177



#### ビニフレームのWEBサイト

商品情報・施工事例・カタログ・CADデータなどの  
各種情報を閲覧できます。

<https://www.vinyframe.co.jp/>